

令和 6 年度学力向上推進計画

「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」の育成を軸とする学力向上の取組

亀山市立神辺小学校

I めざす子ども像

- ＜自ら学ぶ子ども＞
- ・学習に意欲的に取り組み、進んで問題を解決しようとする子
 - ・相手の話に耳を傾け、深く考え、自らの思いや考えを表現できる子
- ＜心の豊かな子ども＞
- ・なかまを大切にし、共に高まろうとする子
 - ・郷土の良さをみつめ、美しいものや自然に感動する子
- ＜心身ともに健康な子ども＞
- ・命の重さを知り、自他を尊重する子
 - ・働くことに誇りや喜びをもち、進んで役立とうとする子

II 子どもたちの学力や学習・生活の状況等

- | ＜学力に関して＞ | ＜学習・生活の状況に関して＞ |
|---|---|
| <p>【算数科】</p> <ul style="list-style-type: none">・既習事項を活用して自分の考えを説明する記述式の問題についての課題が大きい。・領域では、「数と計算」「量と測定」「図形」の落ち込みが大きい。・除法が用いられる場面での式や数値の意味を理解していない児童が多い。 <p>【国語科】</p> <ul style="list-style-type: none">・「漢字」「主語と述語との関係」「目的に応じて調べたものを整理する」等の問題において課題が見られる。・書くことができるようになってきたものの、条件に合わせて書くことについては課題が残る。 | <ul style="list-style-type: none">・家庭での学習習慣が定着していない。・長期休み中に生活リズムが崩れる児童が多い。・自分の気持ちを表現することができない児童が多い。・図書館の利用及び読書量が少ない。 |

III 重点取組

共通の重点取組……①かめやま授業デザインスタンダードプランの取組

②「読む・読み取る力」の育成を図る取組

③「算数・数学的思考力」の育成を図る取組

④「読む・読み取る力」「算数・数学的思考力」を測る評価活動の充実

I 学びを高める（質的授業改善）	その他の取組
・基礎基本の定着を図る取り組み ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ・Ｉ人Ｉ台端末の活用の推進	・めあてと振り返りについての実践交流 ・全国学力・学習状況調査やみえスタディチェックの問題及び結果の分析により、児童の課題をつかみ、授業づくりに役立てる。 ・デジタル教科書やデジタル教材、eライブラリを活用した家庭学習を週２回以上実施する。 ・家庭学習や補充学習において「スキルアッププリント」「かめやまっ子チャレンジ」を活用する。 ・「やなぎっ子」タイムの実施により、笑顔の絶えない学級づくり・学校づくりの基盤を構築する。(週１回) ・たてわり班集会での交流活動を設定し異学年の学び合い活動を行う。(年間６回程度)
II 個を支える（育ちの支援）	
・学習支援ボランティアの活用 ・人権教育カリキュラムの活用と改善 ・Q-U、生活アンケート等の各種アンケートの実施と活用の充実	
III 絆をつなぐ（「たて」「よこ」の連携と協働）	
・学習習慣の確立と生活習慣の定着 ・笑顔の絶えない学級づくりの取組の充実 ・学校・地域・家庭の互惠の関係の構築	

- ・各校において毎年度重点取組を設定し、３年間計画的に取組を行ってください。
- ・３年間で取り組むことができるすべての内容を実施してください。